

平成27年度「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

市町村名	飛騨市	学校名	飛騨市立河合小学校			
校長名	向川原眞郷	対象学年	全校	人数	47人	
活動名	ふるさと活動		時間数	30時間	継続年数	5年
題材	1 自然環境（山野・河川・動物・植物・その他） 2 歴史（出来事・史跡・先人・その他） 3 文化（芸能・芸術・民話・風習・その他） 4 地場産業（農業・水産業・伝統工芸・その他） ⑤ 絆を深め、よりよいふるさとをつくる活動 6 その他（ ）		[] [] [] [] [運動会・学習発表会] []			
複数年継続するための工夫改善	運動会や学習発表会では、H24年度から地域振興協議会河合っ子応援部会の組織的な支援をいただき、地域住民との協働による運営を行っている。本年度は地元中高生に運営ボランティアとして協力を呼びかけ、母校や地域への貢献の場として位置付け、その姿に触れることで、子どもたちにもふるさと意識を高揚させようとした。					
<p>1 ねらい</p> <p>過疎化の進む中、子どもたちが心にふるさとの温かさと誇りをもちながら成長することを願い、保護者を含めた地域住民が、学校行事に参加しふれあうことで、「人がふるさと」という実感をもち、未来を支える地域社会人として成長することを願う。</p> <p>2 活動の概要</p> <p>① 河合小学校ふるさと大運動会（6/6）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結団式に河合っ子応援部会長を招待して、激励のあいさつをいただいた。 ・当日児童は、地域住民とのふれあいを楽しみながら、応援部会が企画したふるさと種目に参加したり、児童種目に真剣な姿で出場したりすることができた。 ・ボランティアは、降雨による早朝からのグラウンド整備、競技用器財の移動設置、来賓へのお茶の接待、豚汁提供の手伝い、後片付けなどを手伝った。 ・約300人の参加者があり、多くの地域住民と子どもたちとのふれあいの場となった。 <p>② 河合小学校ふるさと学習発表会（11/7）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学年の劇を中心に発表した。4年生は匠太鼓の演奏とそれにまつわる地域の伝説の朗読劇、5年生は地域に残る2つの昔話を脚色した創作劇、6年生は地域の伝統文化として引き継がれている歌舞伎（演目：稲瀬川勢揃いの場）をそれぞれ演じた。 ・約200人の参加者があり、子どもたちの発表を楽しんだ。 ・ボランティアは、舞台設営の準備や昼食用豚汁の提供を手伝うなどした。 <p>どちらとも、全戸へ案内配布、子どもたちによるポスター作成・掲示、実行委員長による町民向け放送によって参加を呼びかけた。また、地域伝統の盆踊りを全員で踊った。</p> <p>3 地域住民との関わり、地域社会への貢献の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会では名前と地区名の入ったゼッケンをつけ、学習発表会では配役資料を配付した。そのためか、子どもたちに声をかけてくださる住民が増え、地域でも褒められることで、どの子も喜びに感じている。 ・地域を盛り上げ子どもを地域で育てる会として、住民の認識も高まり、参加者が増えてきた。 <p>4 活動による児童生徒の変容（伸長・成長等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に支えられていることに喜びを感じ、恩返ししたいと感じている子が増えた。 ・ボランティアの姿に、「卒業したら自分も」と感じている子が多い。 ・子どもの頑張りが住民に元気を与え、住民の支えが子どものふるさと意識を高めた。 						